



広報みやけ

今月の人口と世帯数
(外国人含む)

- 2,301人 (-1人)
 - 1,494世帯 (-2世帯)
- 令和5年3月1日現在
※カッコ内は前月1日比

発行:三宅村 編集:企画財政課 〒100-1212 三宅村阿古497 三宅村役場臨時庁舎 ☎04994-5-0984(FAX:0932) Eメール miyake03@vill.miyake.tokyo.jp

令和5年三宅村議会第1回定例会の開会にあたりまして、村政の施政方針を申し述べ、議員各位並びに村民の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

わが国の経済は月例経済報告によると、「景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。先行きについてはウイズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締めなどが続く中、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動などの影響や中国における感染拡大の影響に十分注意する必要がある」とあり、国も補正予算によるさまざまな施策を展開しておりますが、依然新型コロナウイルスの動向も含め、先行き不透明な状況が続いております。

都政においては「明るい『未来の東京』の実現に向け、将来にわたって『成長』と『成熟』が両立した光り輝く都市へと確実に進化し続ける予算」と位置づけ、令和5年度の予算編成を行ったと聞いております。

村内に目を向けますと、昨年度は、本村においても令和2年度から引き続き新型コロナウイルス感染症との共生「ウイズコロナ」に向けて、ワクチン接種や基本的な感染症対策などの取り組みを進めるとともに、社会経済活動の活性化に向けて、ふれあいランド三宅

島マリンスコレ21フェスティバル、巨木を語ろう全国フォーラム東京・三宅島大会、WORLD E三宅島エンデューロレース、三宅島産業祭などが開催され、徐々にではあるがにぎわいを取り戻しつつあります。

また、島内においても新型コロナウイルス陽性者の急増が確認されましたが、その都度、島しょ保健所三宅出張所をはじめとした関係機関と緊密な連携を図ったことと併せ村民の皆さまの基本的な感染防止策の継続的な取り組みの他、迅速なワクチン接種などへの協力により沈静化することができました。今後とも国や



三宅村長 櫻田 昭正

令和5年度「施政方針」

東京都の動向を注視するとともに、関係機関とより緊密な連携を図り迅速かつ確実に対応してまいります。

さて、本年は第6次三宅村総合計画の2年目にあたります。島の将来像である「思いやりが環(めぐ)る豊かな島」の実現に向け、島内各地区の横のつながりをさらに深めながら、島全体が一つとなり、すべての村民の皆さまが安全・安心に生活できる、より豊かな島づくりに着実に取り組んでまいります。それでは令和5年度の主要施策について第6次三宅村総合計画の大纲に沿って申し上げます。

第1の基本方針「島に誇りと愛着をもつ人づくり」

では、基本施策1「子育てへの支援」として、出産に係る支援策をより充実させるべく島外滞在費の補助やファミリー・サポート・センター利用料の軽減を新規に実施する他、出産応援手当の支給や出産交通費補助、高校生医療費助成などを継続することで、すべての子供の笑顔を育むチルドレンファーストを目指す取組と目途を切れない継続的な子育て支援を行うとともに、保育園の園庭改修工事による、保育環境の向上に努めてまいります。

また、引き続き子ども家庭支援センター、子育て広

場および学童クラブの運営、必要保護児童生徒就学支援などを実施する他、三宅村ふれあい児童公園の改修実施計画を策定し、安心して子育てができる環境づくりを図ってまいります。

次に基本施策2「魅力ある学校づくり」として、小中学校ICT事業では、一人一台の情報媒体を活用した分かりやすい授業を継続し、確かな学力の定着とあわせ、教職員の資質向上を図ります。また、計画的な校舎修繕を行い、安心・安全な教育環境を整備するとともに、小中学校給食費の無償化を継続的に実施し、保護者の負担軽減を図って

まいります。さらに、中学新入生を対象とした雄山火山体験入山を実施する他、島内の外部講師や団体と連携した伝統芸能の継承活動などの郷土学習を引き続き実施し、郷土を理解し誇りに思う心と豊かな人格の形成を行うとともに、外国人補助教師の派遣や体験型英語学習施設の活用などを通じて、国際化社会への対応力を高めてまいります。

第2の基本方針「生涯を通して活躍できる環境づくり」では基本施策1「多様な学習機会の提供」として、引き続き三宅村文化会館や郷土資料館を軸に、ふ

業を実施し、島内文化財などの保護や芸術文化振興事業によるコンサートなどを行い、歴史を大切にし、教養と文化が息づく村づくりを行ってまいります。

また、三宅島体育協会への補助、全国離島交流中学校生野球大会や東京都中学校総合体育大会への参加補助、体験学習や移動教室などを実施することにより、他地域との交流を通して子どもたちの視野を広げ、社会性や協調性の向上を図ってまいります。さらに、スポーツなどの活動を通じた交流の場である阿古体育館の施設改修工事を行うことにより社会教育施設の長寿

命化を図ります。

第3の基本方針「安心し、健やかに暮らせる地域づくり」では基本施策1「地域支え合いの支援」として、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画など6計画を策定するとともに、補聴器購入費助成事業を新規に実施する他、地域見守り事業、ごみ出しの支援、高齢者配食サービス、紙おむつなどの助成、心身障害者タクシール料補助を継続的に実施し、高齢者や障がいのある方、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指します。併せてシルバー人材センターや社会福祉協議会、あじさいの会などの福祉関連団体とより一層連携すること、地域福祉の推進を目的とした福祉サービスの充実を図ります。

次に基本施策2「健康づくりへの支援」として、新型コロナウイルス感染症対策では、引き続き関係機関と連携を図りながら住民へのワクチン接種や啓発活動を推進してまいります。また、難病等島外通院支援事業およびがん対策推進事業の制度拡充を実施すること、引き続き母子保健事業、糖尿病性腎症重症化予防プログラム、健康増進事業による健康診断や各種がん検診、がん対策事業、予防接種事業、ウォーキングマップを活用した健康イベントや介護予防事業「もっともっと元気 M M G M I Y A K E 教室」などについて保健師などの専門職員を中心に積極的に行い、健康づくりや生活習慣病の

予防を図ることで医療費の抑制や国民健康保険、介護保険および後期高齢者医療制度の安定運営に努めてまいります。中央診療所では人工透析や専門診療などを引き続き実施するとともに、新型コロナウイルス感染症対策、医療環境の更新・整備やスタッフの確保など、一次医療機関としての充実を図ってまいります。

第4の基本方針「快適な暮らしづくり」では基本施策1「快適な居住環境づくり」として、村営住宅の玄関改修工事の他、設備の交換などによる適正維持を行います。長寿命化を図ってまいります。

次に基本施策2「快適な生活環境づくり」として、ごみ・し尿の収集、クリーンセンターおよび汚泥再生処理センターにおける廃棄物の適正処理や施設維持工事、合併処理浄化槽設置補助についても継続的に実施する他、永代供養墓整備を新規に実施し、適正な生活環境施設の運営管理に努めるとともに、生活・排水対策を推進いたします。

また、引き続き簡易水道事業会計法適化に向けた準備を行うとともに、老朽化した配水管の計画的な布設替えなど水道施設の効率的な管理を図りながら安定した給水体制を確保します。その他、コロナ禍における火葬場の安全運営や狂犬病予防接種、飼い主のいない猫対策事業、有害鳥獣捕獲駆除事業を実施し、快適な生活環境づくりを進めてまいります。

次に基本施策3「情報基盤の整備」として、IP告知システムの保守管理を行うとともに、島内公共施設にWiFiフリースポットを順次整備するなど、災害時の情報通信機能の確保や来島者などへの情報通信サービスを提供いたします。

第5の基本方針「交通・移動の便利な島づくり」では、基本施策1「道路の整備」として、村道橋の平・十駄ヶ池1号線雨水排水施設整備工事、首里川橋補修工事の他、各路線の維持管理、安全施設の整備を行い、村道の安全性の向上を図るとともに適正な維持管理に努めてまいります。

次に基本施策2「公共交通体系の整備」として、村営バス車両の更新を行い、安全な運行に努めるとともに、計画的な台数確保により災害時の重要な移動手段としての役割を担ってまいります。

次に基本施策3「島の玄関口の整備」として、安心して暮らすことができる環境づくりと利用者の利便性向上のため、東京都や国の支援を得て、島の表玄関とも言える三池港船客待合所や三宅島空港新ターミナルビルの整備を引き続き進めたいと思います。

第6の基本方針「災害に強い島づくり」では、基本施策1「減災・防災対策の強化」として、三宅村地域防災計画をはじめ、防災のしおり・土砂災害ハザードマップなどの活用のほか、噴火災害に備えた噴石シエ

次に基本施策3「情報基盤の整備」として、IP告知システムの保守管理を行うとともに、島内公共施設にWiFiフリースポットを順次整備するなど、災害時の情報通信機能の確保や来島者などへの情報通信サービスを提供いたします。

第5の基本方針「交通・移動の便利な島づくり」では、基本施策1「道路の整備」として、村道橋の平・十駄ヶ池1号線雨水排水施設整備工事、首里川橋補修工事の他、各路線の維持管理、安全施設の整備を行い、村道の安全性の向上を図るとともに適正な維持管理に努めてまいります。

次に基本施策2「公共交通体系の整備」として、村営バス車両の更新を行い、安全な運行に努めるとともに、計画的な台数確保により災害時の重要な移動手段としての役割を担ってまいります。

村長室だより

令和5年2月1日から令和5年2月28日まで

- 2月1日 三宅村功労者表彰式出席
- 3日 新救急車お披露日会参加
- 6日 警視庁三宅島警察栗原次長来庁対応
- 7日 陸上自衛隊第1師団司令部第2部情報班地誌幹部来庁対応
令和4年度東京都三宅支庁管内連絡調整会議、三宅島御蔵島関係4機関連絡会出席
- 8日 三宅島御蔵島関係4機関懇談会出席
- 13日 東京都島嶼町村会町村長会定期総会出席
東京都島嶼町村会・東京都島嶼町村議会議長会合同会議出席
東京都島嶼町村一部事務組合議会議事定例会出席
- 14日 東京都土地改良事業団連合会第66回通常総会出席
東京都町村会自治研修会
自治功労者表彰式
町村長会議
行政懇談会出席
- 15日 伊豆諸島・小笠原諸島地域力創造対策協議会出席
第3回島じま2023実行委員会出席
東京都島じま振興公社評議員会出席
- 16日 日本離島センター第3回理事会出席
- 17日 第17回島じま体験事業オリエンテーション参加
三宅島観光協会来庁対応
三宅島民生児童委員来庁対応
- 21日 東京都立広尾看護専門学校校長・東京都福祉保健局島しょ保健所長外2名来庁対応
- 24日 三宅島スポーツ振興会理事長来庁対応
- 27日 東京都島嶼振興公社事務局長来庁対応
- 28日 坪田分団詰所視察

（1面からつづく）
ルターの設置や火山ガス観測体制の維持により安全確保を図るとともに、防災強化に向けた伊ヶ谷避難港への避難路の整備についても、東京都や国の支援を得て建設を促進いたします。

また、災害への備えとして、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を配慮した、避難施設の適正管理を行ってまいります。

さらに、防災行政無線の適正管理に努め、住民への情報周知の機能確保を図るほか、各地区での避難訓練や消防団や自治会などと連携した避難行動要支援者への対応を行うとともに、今後想定される自然災害への備えとして防災力の向上に努めてまいります。

次に、基本施策2「エネルギー供給体制の整備」として、引き続き本村に適した再生可能エネルギーの導入調査を実施し、災害時のレジリエンス機能強化に向けた施策を検討してまいります。

第7の基本方針「地域資源を活かした産業づくり」では、基本施策1「地域特性を活かした農林業の振興」として、引き続き認定農業者などに対する各種補助、イベントなどでの農産物PRを行うとともに、三宅島の温暖な気候と地形を活かした柑橘類などの果樹等を特産品につなげるべく試験栽培を行い、特産品を活用した商品開発についても積極的に進めてまいります。

また、山村・離島振興施設整備事業によるパイプハウスなどの部材購入および設置工事の補助、農道の整備、八重間ストックマネジメント事業による農業用水施設や配水管の更新を実施し、農業の振興を図ってまいります。さらに緑化プロジェクト支援事業を継続的に実施し、被災した森林を再生し、緑の再生のみならず豊かな海づくりにつなげてまいります。

次に基本施策2「地域特性を活かした水産業の振興」として、離島漁業再生支援事業や島しょ漁業振興施設整備事業、とごぶし放流事業などの他、稚魚等の放流についても研究を重ねることなどにより、漁業の振興を図ってまいります。

また、高齢化の進む農業業者の後継者対策として、後継者育成事業を実施し、農漁業への就業希望者を短期・長期研修という形で島内へ受け入れ、担い手の確保を行ってまいります。

次に基本施策3「地域特性を活かした観光業の振興」として、エンデューロレース、雄山登山による東京都版エコツーリズムを実施すること、自然豊かな三宅島の魅力をPRしてまいります。ハード面においては、ふるさとの湯温泉送湯配管更新工事の他、逢の浜温泉掘削、アカコッコ館床張替工事を行い、観光施設の充実、村民や観光客の利用率および利便性向上に努めてまいります。また、高齢化や後継者不足により年々減少する宿泊施設不足に対応すべく、公設宿泊施設建設に向けた準備を進めるとともに、都営キャンプ場整備を促進してまいります。

源を活かした産業づくり」では、基本施策1「地域特性を活かした農林業の振興」として、引き続き認定農業者などに対する各種補助、イベントなどでの農産物PRを行うとともに、三宅島の温暖な気候と地形を活かした柑橘類などの果樹等を特産品につなげるべく試験栽培を行い、特産品を活用した商品開発についても積極的に進めてまいります。

また、山村・離島振興施設整備事業によるパイプハウスなどの部材購入および設置工事の補助、農道の整備、八重間ストックマネジメント事業による農業用水施設や配水管の更新を実施し、農業の振興を図ってまいります。さらに緑化プロジェクト支援事業を継続的に実施し、被災した森林を再生し、緑の再生のみならず豊かな海づくりにつなげてまいります。

次に基本施策2「地域特性を活かした水産業の振興」として、離島漁業再生支援事業や島しょ漁業振興施設整備事業、とごぶし放流事業などの他、稚魚等の放流についても研究を重ねることなどにより、漁業の振興を図ってまいります。

また、高齢化の進む農業業者の後継者対策として、後継者育成事業を実施し、農漁業への就業希望者を短期・長期研修という形で島内へ受け入れ、担い手の確保を行ってまいります。

次に基本施策3「地域特性を活かした観光業の振興」として、エンデューロレース、雄山登山による東京都版エコツーリズムを実施すること、自然豊かな三宅島の魅力をPRしてまいります。ハード面においては、ふるさとの湯温泉送湯配管更新工事の他、逢の浜温泉掘削、アカコッコ館床張替工事を行い、観光施設の充実、村民や観光客の利用率および利便性向上に努めてまいります。また、高齢化や後継者不足により年々減少する宿泊施設不足に対応すべく、公設宿泊施設建設に向けた準備を進めるとともに、都営キャンプ場整備を促進してまいります。

最後に、「本計画の推進にあたって」では、1「行政の健全運営と職員の資質向上」として、人事評価制度や行政改革を継続的に実施するとともに、庁内外研修の積極的な参加を推進するなど、今後の三宅村を支えていく職員の育成に取り組みを進めてまいります。また、庁舎や職員住宅の適正管理を併せて行ってまいります。

次に2「財政の健全運営」として、引き続き財政運営の充実強化を図るとともに、滞納整理の取り組み強化に努め、財政基盤の充実を図ってまいります。歳入面では経常的な経費はもとより、投資的経費についても機能品質を維持しつつコスト削減に努めてまいります。

す。これらの観光施策を観光協会などの関係機関と連携しながら実施すること、観光業のさらなる活性化に努めてまいります。

次に基本施策4「地域に根差した商工業の振興」として、島の商工業の中核を担う商工会やマリンスコール21への補助など、島内商工業への支援を引き続き実施いたします。

最後に、「本計画の推進にあたって」では、1「行政の健全運営と職員の資質向上」として、人事評価制度や行政改革を継続的に実施するとともに、庁内外研修の積極的な参加を推進するなど、今後の三宅村を支えていく職員の育成に取り組みを進めてまいります。また、庁舎や職員住宅の適正管理を併せて行ってまいります。

最後に、「本計画の推進にあたって」では、1「行政の健全運営と職員の資質向上」として、人事評価制度や行政改革を継続的に実施するとともに、庁内外研修の積極的な参加を推進するなど、今後の三宅村を支えていく職員の育成に取り組みを進めてまいります。また、庁舎や職員住宅の適正管理を併せて行ってまいります。

次に2「財政の健全運営」として、引き続き財政運営の充実強化を図るとともに、滞納整理の取り組み強化に努め、財政基盤の充実を図ってまいります。歳入面では経常的な経費はもとより、投資的経費についても機能品質を維持しつつコスト削減に努めてまいります。

最後に、「本計画の推進にあたって」では、1「行政の健全運営と職員の資質向上」として、人事評価制度や行政改革を継続的に実施するとともに、庁内外研修の積極的な参加を推進するなど、今後の三宅村を支えていく職員の育成に取り組みを進めてまいります。また、庁舎や職員住宅の適正管理を併せて行ってまいります。

次に2「財政の健全運営」として、引き続き財政運営の充実強化を図るとともに、滞納整理の取り組み強化に努め、財政基盤の充実を図ってまいります。歳入面では経常的な経費はもとより、投資的経費についても機能品質を維持しつつコスト削減に努めてまいります。

ます。また、各特別会計についても独立採算の原則に則り、一般会計からの繰入金金を削減するよう努めてまいります。

3「広域的な交流・連携の推進」として、友好都市親善に係る、さらなる植栽事業を進めるとともに、ふれあい交流事業の継続した実施を通して、都市住民との活性化に努めてまいります。

また、島ぐるし体験事業の実施や空き家活用事業補助金などにより移住・定住人口の増加に向けた事業をより一層進めてまいります。さらに、有人国境離島法に基づき事業による創業、事業拡大への支援を行い、雇用機会の拡充を図ってまいります。

以上、私が目指すところの主要施策です。

本年度は第6次三宅村総合計画2年目の年となります。冒頭にも申し上げました「思いやりが環（めぐ）る豊かな島」の実現を目指し、時代の動向や本村の将来を見据えながら村民ニーズを的確に捉え、最少の経費で最大の効果をあげられるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

令和5年度の予算は一般会計予算が42億7322万円、国民健康保険（事業勘定）特別会計が4億2789万7千円、国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計が4億1046万円、介護保険（保険事業勘定）特別会計が3億2384万9千円、簡易水道特別会計が2億9378万9千円、後期高齢者医療特別会計が8331万5千円、旅客自動車運送事業会計が1億4581万1千円となり、7会計合わせて59億5834万5千円となっております。

これらの事業を確実に実施していくためには国や都の補助制度の積極的活用はもちろんのこと、行政運営の効率化やコスト削減努力に加え、自主財源の安定確保が必要不可欠です。新年度においても村税、使用料、貸付金などの確保に努めてまいります。

最後となりましたが、社会情勢の変化に的確に対応しながら持続可能な島づくりを行うためには行政のみで成し得るものではなく、議員の皆さま、村民の皆さまとの強い連携が必要不可欠となります。議員各位をはじめ、村民の皆さまからの引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。施政方針といたします。

最後に、「本計画の推進にあたって」では、1「行政の健全運営と職員の資質向上」として、人事評価制度や行政改革を継続的に実施するとともに、庁内外研修の積極的な参加を推進するなど、今後の三宅村を支えていく職員の育成に取り組みを進めてまいります。また、庁舎や職員住宅の適正管理を併せて行ってまいります。

次に2「財政の健全運営」として、引き続き財政運営の充実強化を図るとともに、滞納整理の取り組み強化に努め、財政基盤の充実を図ってまいります。歳入面では経常的な経費はもとより、投資的経費についても機能品質を維持しつつコスト削減に努めてまいります。

最後に、「本計画の推進にあたって」では、1「行政の健全運営と職員の資質向上」として、人事評価制度や行政改革を継続的に実施するとともに、庁内外研修の積極的な参加を推進するなど、今後の三宅村を支えていく職員の育成に取り組みを進めてまいります。また、庁舎や職員住宅の適正管理を併せて行ってまいります。

次に2「財政の健全運営」として、引き続き財政運営の充実強化を図るとともに、滞納整理の取り組み強化に努め、財政基盤の充実を図ってまいります。歳入面では経常的な経費はもとより、投資的経費についても機能品質を維持しつつコスト削減に努めてまいります。

三宅村職員6人自治功労者表彰

東京都町村会

東京都町村会は、東京都内の全町村で構成されており、町村同士の連絡調整や地方自治についての調査研究などを行うことで、地方自治の振興、発展に向けた政務活動を中心に行っています。

この度、東京都町村会会長の杉浦町長から三宅村職員6人が自治功労者表彰を受けました。この表彰は在職30年以上で町村自治に關し功労のあった者に表彰されるものです。

受賞者の名前（順不同・敬称略）

- ◇芳賀雄一郎◇原田昌寛
- ◇森茂夫◇塚田知明◇門馬秀二◇宮下智嗣

この度、東京都町村会会長の杉浦町長から三宅村職員6人が自治功労者表彰を受けました。この表彰は在職30年以上で町村自治に關し功労のあった者に表彰されるものです。

受賞者の名前（順不同・敬称略）

- ◇芳賀雄一郎◇原田昌寛
- ◇森茂夫◇塚田知明◇門馬秀二◇宮下智嗣

この度、東京都町村会会長の杉浦町長から三宅村職員6人が自治功労者表彰を受けました。この表彰は在職30年以上で町村自治に關し功労のあった者に表彰されるものです。

受賞者の名前（順不同・敬称略）

- ◇芳賀雄一郎◇原田昌寛
- ◇森茂夫◇塚田知明◇門馬秀二◇宮下智嗣

キッズパス 運賃助成事業

三宅村に居住している高校生は、みやげキッズパス運賃助成事業の対象となり、村営バスが無料でご利用いただけます。

この度、東京都町村会会長の杉浦町長から三宅村職員6人が自治功労者表彰を受けました。この表彰は在職30年以上で町村自治に關し功労のあった者に表彰されるものです。

受賞者の名前（順不同・敬称略）

- ◇芳賀雄一郎◇原田昌寛
- ◇森茂夫◇塚田知明◇門馬秀二◇宮下智嗣

この度、東京都町村会会長の杉浦町長から三宅村職員6人が自治功労者表彰を受けました。この表彰は在職30年以上で町村自治に關し功労のあった者に表彰されるものです。

受賞者の名前（順不同・敬称略）

- ◇芳賀雄一郎◇原田昌寛
- ◇森茂夫◇塚田知明◇門馬秀二◇宮下智嗣

心身障害者のタクシー代助成

障害をお持ちの方が、三宅村内でタクシーを利用する際の料金の一部を助成します。対象者は身体・知的・精神障害者手帳のいずれかをお持ちの方で、次の項目に該当する方

この度、東京都町村会会長の杉浦町長から三宅村職員6人が自治功労者表彰を受けました。この表彰は在職30年以上で町村自治に關し功労のあった者に表彰されるものです。

受賞者の名前（順不同・敬称略）

- ◇芳賀雄一郎◇原田昌寛
- ◇森茂夫◇塚田知明◇門馬秀二◇宮下智嗣

この度、東京都町村会会長の杉浦町長から三宅村職員6人が自治功労者表彰を受けました。この表彰は在職30年以上で町村自治に關し功労のあった者に表彰されるものです。

受賞者の名前（順不同・敬称略）

- ◇芳賀雄一郎◇原田昌寛
- ◇森茂夫◇塚田知明◇門馬秀二◇宮下智嗣

狂犬病予防の注射について

狂犬病予防注射は、毎年1回、飼い犬に受けさせることが義務付けられています。生後91日以上の犬を飼いはじめた方は、飼い始めてから30日以内に注射を受けさせてください。三宅村に登録のある犬の飼い主の方には個別に案内を送付しております。島外で注射を受けた場合は注射済票を交付いたしますので、福祉健康課健康係で交付の手続きをしてください。

この度、東京都町村会会長の杉浦町長から三宅村職員6人が自治功労者表彰を受けました。この表彰は在職30年以上で町村自治に關し功労のあった者に表彰されるものです。

受賞者の名前（順不同・敬称略）

- ◇芳賀雄一郎◇原田昌寛
- ◇森茂夫◇塚田知明◇門馬秀二◇宮下智嗣

この度、東京都町村会会長の杉浦町長から三宅村職員6人が自治功労者表彰を受けました。この表彰は在職30年以上で町村自治に關し功労のあった者に表彰されるものです。

受賞者の名前（順不同・敬称略）

- ◇芳賀雄一郎◇原田昌寛
- ◇森茂夫◇塚田知明◇門馬秀二◇宮下智嗣

実施日	会場及び時間	費用
令和5年4月27日(木)	三宅村役場臨時庁舎	14:00~14:30
	伊豆老人福祉館	15:00~15:30
	坪田福祉会館(旧坪田小学校)	16:15~16:45
	予防注射代	3,200円
	注射済票交付手数料	550円

問い合わせは福祉健康課係 ☎0902。問い合わせは福祉健康課係 ☎0911。

問い合わせは福祉健康課係 ☎0902。問い合わせは福祉健康課係 ☎0911。

問い合わせは福祉健康課係 ☎0902。問い合わせは福祉健康課係 ☎0911。

問い合わせは福祉健康課係 ☎0902。問い合わせは福祉健康課係 ☎0911。

4月は保育料の納付月。

【緊急連絡先】

平日夜間・休日の閉庁時の連絡は☎049994⑤0998-1。

2023年4月のカレンダー

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期または中止になる場合があります。

Calendar table with dates and events: 1日(土) 開校記念日, 5日(水) おやこっころーム【阿古福祉会館】, 6日(木) 始業式【小学校・中学校】, 7日(金) 入学式【小学校・中学校】, 9日(日) とりの日【アカコッコ館入場無料】, 11日(火) 乳幼児健康診査【伊豆避難施設】, 13日(木) 定期予防接種【中央診療所】...

問い合わせ

- 小・中学校の予定 三宅村教育委員会 ☎0952
●とりの日・プレミアムフライデー ... 観光産業課観光商工係 ☎0920
●おやこっころーム 福祉健康課健康係 ☎0911
●検診・予防接種相談等 福祉健康課健康係 ☎0911

ごみ出し・持ち込み

- クリーンセンター(持ち込み)
不燃:火・木曜日 可燃:月・水・金曜日
●各地区のごみ出し
阿古・伊ヶ谷・伊豆地区:月・木曜日
神着・坪田地区:火・金曜日

※特設登記所は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になりました。
東京都法務局:不動産登記 ☎03-5213-1330・法人登記 ☎03-5213-1337

シルバーパスのお知らせ

シルバーパスは満70歳以上の都民の方(誕生日の初日から申し込み可)が発行を受けることができ、都営交通・都内を走行する民営バス、島しょ地区の路線バ

スなどで使用できます。有効期限は発行日から令和5年9月30日まで。申し込みの際は必要書類(①と②か③、または④のみ)と手数料をご持参ください。必要書類①運転免許証や保険証など本人確認ができるもの②令和5年度の住民税が「課税」で、

4月28日まで納めよう

【防災行政無線電話対応サービス】☎04994⑤16600

島の活性化につながる取り組み募集

東京都では、三宅島のブランドコンセプト「五感を呼び覚ます、火山とともに過ごす島」に基づき、島の魅力を島内外に広げ、島の活性化につながる取り組みを募集します。

募集期間は令和5年4月17日(月)から5月26日(金)まで。募集要項など詳細は、東京宝島事業HPまたは二次元バーコードからご確認ください。
問合せ先は東京都総務局行政部振興企画課事業推進担当
☎03-5338-8124



自転車ヘルメットの着用努力義務化

改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日より自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化になり

ました。自転車に乗る際は全ての方と同乗する方の両方が着用しなくてはなりません。
自転車事故で死亡した方の約7割は頭部に致命傷を負っています。ヘルメット

地域振興補助事業を募集

島しょ地域の団体・法人・個人事業者などの地域振興に関する事業に対し、経費の一部を東京都島しょ振興公社が補助します。

対象事業は地域振興に係る①特産品②観光振興③島おこしを担う人材育成に関する事業、そして「④その他地域振興に資する事業」として(1)地域振興に係るブランド化や高付加価値化に資する事業(2)関係人口の創出に資する事業(旧・移住定住の促進に資する事業)となります。

みんなの国民年金

令和5年4月分からは令和6年3月分までの国民年金保険料は月額16520円です。保険料は日本年金機構から送付される納付書により金融機関・郵便局などで納めることができます。また、クレジットカードやインターネットなどを利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、日本年金機構より電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内が行われます。

未納のまま放置されると強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある方(被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者および世帯主です)の財産が差し押さえられることがあります。
早め納付をお願いします。所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は保険料が免除・猶予される制度がありますので三宅村役場国民年金窓口へご相談ください。
問い合わせは港年金事務所 ☎03-5401-3211 または村民課住民年金係 ☎0904。

赴任のごあいさつ



4月より、伊藤先生と交代で中央診療所に勤務することになりました。政谷薫(まさたに・かおる)と申します。三宅島には研修などで何度か訪問したことがありますが、今回、ご縁があり赴任させていただきましたこととなりました。初めましての方も、お久しぶりの方も、どうぞよろしくお願いたします。

私は自治医科大学の卒業後、東京都立墨東病院で研修を行いました。その後、リウマチ・膠原病(こうげん)病内科の専攻のために墨東病院で研修を続けておりました。ご縁があって多摩総合医療センターの総合内科へ移籍し、専門も新たに医療を改めて勉強し直しております。

私が三宅島に初めて伺ったのは医学生時代の研修でした。山あり、崖あり、さまざまな噴火の形跡が生々しく残る島の景色に圧倒されたことをよく覚えております。
提出先:企画財政課企画情報係
問い合わせは島しょ振興公社 ☎03-5472-1654 または企画財政課企画情報係 ☎0984。

航空機の運航状況 (R5.2.1~2.28)

Table with columns: 就航率, 搭乗率. Rows: 調布→三宅 (92.3%, 62.6%), 三宅→調布 (86.8%, 86.8%)

【問い合わせ】
新中央航空(株)三宅島空港
☎04994-6-0006

三宅村功労者表彰 三宅島警察署 署員の黒澤斉さん



黒澤さん(前列左から4人目)と式に参加した関係者ら

3月8日に警視庁三宅島警察署署員の黒澤斉さんが島内100周の徒歩巡回を達成しました。

黒澤さんは、令和2年3月に三宅島に赴任され、令和5年3月に退職されるまでの3年間、職務に専念する傍ら、職務外で島内の徒歩巡回を100周行い、村民の身体および財産の保護、犯罪の予防、公安の維持、治安状況の確認や危険個所の調査など地域の安心安全の向上と自身の鍛錬に努めるとともに、柔道を通じて青少年の健全育成に多大な貢献をされたことから三宅村功労者表彰を受賞され、百周を達成した3月8日にゴール地点の赤砂利公園において表彰式が行われました。

表彰式には黒澤さんご家族や多くの村民、関係者などが集まり、藤原恵警察署長のあいさつの後、櫻田昭正村長、谷寿文議会議長があいさつし、村長と警察署長から表彰状と記念品が

第27回三宅島文化会発表会 3年ぶりの開催で大盛況

三宅島文化会会長 穴原 甲一郎

2月18日、19日の2日間、三宅島コミュニティセンターにおいて3年ぶりに三宅島文化会発表会が開催されました。2日間で延べ400人を超える来場者があり、大変な賑わいを呈しました。

この発表会は島民の島民による大人の文化祭として噴火災害の中断を含め40年以上の歴史があります。島民の皆さんが日頃の生活の中でそれぞれがさまざまな分野で文化的な活動を地道にされ、その成果の発表の場として年に1回開催してきました。

今年も展示、舞台共に多



スティールパンの演奏であじさい音頭を踊る来場者たち

くの心のこもった発表が行われました。来場された方からは「展示は年齢層が幅広く、どれも素晴らしい作品ばかりでした」「どの作品もレベルが高く感動しました」「舞台発表はバラエティーに富んでいてとても楽しめました」など好評の声をたくさんいただきました。また呈茶では予約がいっぱいになるほどの人気でした。

「日常の生活の中で文化的な活動を通して豊かな心を！」をモットーに、来年も充実した発表会が開催できればと願っています。

ご来場いただいた多くの方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

贈られました。

また、ご家族からも花束などが贈られ、黒澤さんから奥さまへ感謝状の贈呈もあり、笑顔溢れる温かい表彰式になりました。

問い合わせは総務課庶務係 ☎0981。

三宅中みなかみ町でスキー体験

三宅中学校2年生が1月30日(月)から2月4日(土)まで、みなかみ・TGG体験学習に行きました。過去2年間は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり、実に3年ぶりの実施となりました。みなかみ町では1月31日から2月2日までの3日間、スキー体験を中心有意義な時間を過ごすことができました。

体験を終えて生徒は「最初はスキーが出来るかとても不安だったが、最終日はリフトも怖くなくなって楽しかった。アクティブイマージョンエリアでは、科学の体験やプログラミングなどに関して英語で協議し、課題解決を目指しました。体験を終えた生徒は「最初は自分の英語が伝わらないのではないかと心配だったが、しっかりと会話することができて少し自信がわいた」。

「今までは、英語を喋るときに『間違えたらどうしよう』などの思いがあったけど、エージェントさんたちがしっかりと教えてくれたり、話を聞いてくれたりして嬉しかった」。

「初めて英語の楽しさを知ることができた」と笑顔で話していました。

三宅島の文化に向き合い世界規模で活躍することが出来るグローバル人材への第一歩となる貴重な体験をすることができました。



スキー体験をした生徒

三宅中 英語実践 1年生 学習を実施

三宅中学校1年生が1月19日(木)、20日(金)の2日間で江東区青海にある「TOKYO GLOBAL Gateway」で英語実践学習を行いました。

エージェントと積極的にコミュニケーションを取りながら、アトラクションエリアでは、ホテルやクリニック、マーケットなどで英語を使った疑似体験を行いました。

「3日に大浴池に飛来した「シマアジ」。海が身近な三宅島では魚のシマアジが頭に思い浮かびますが、こちらは力モの仲間です。昨年度、まずは4月



英語体験学習での疑似体験

「三宅島初野鳥がぞくぞくと」

三宅島では日本の野鳥約630種のうち、300種近い野鳥が記録されています。この記録は日々更新中です。昨年度、まずは4月3日に大浴池に飛来した「シマアジ」。海が身近な三宅島では魚のシマアジが頭に思い浮かびますが、こちらは力モの仲間です。昨年度、まずは4月

「三宅島初野鳥がぞくぞくと」

三宅島では日本の野鳥約630種のうち、300種近い野鳥が記録されています。この記録は日々更新中です。昨年度、まずは4月3日に大浴池に飛来した「シマアジ」。海が身近な三宅島では魚のシマアジが頭に思い浮かびますが、こちらは力モの仲間です。昨年度、まずは4月



白い眉毛のような模様が特徴的なオスの「シマアジ」

みやげの宝

はせがわ あおと
長谷川 葵大くん
誕生日：令和2年
8月29日(阿古)

。。。メッセージ。。。
まだまだ甘えん坊だし泣き虫だけどこれからも元気いっぱいな優しいあおくんできてね。

【申込み方法】写真(データ)・名前(ふりがな付)・性別・生年月日・保護者からのメッセージに、保護者氏名と住所・連絡先を添えて企画財政課へ持参またはメール(件名:みやげの宝)を miyake03@vill.miyake.tokyo.jp へ送信。
【対象:3歳未満】※写真は返却できません。

イベント名	実施日	時間	実施場所	参加費・定員
大浴池ガイドウォーク 野鳥や植物を観察しながら南側棧橋までご案内します。5月の週末も実施します。	4月 22日(土)・23日(日) 29日(土)・30日(日)	9:00~ 10:00 10:30~ 11:30	アカコッコ館 ※大浴池南棧橋で解散	入館料200円・ 定員8名
アカコッコ調査説明会 今年も三宅島のアカコッコの数を調べます。調査協力者募集中!	4月 16日(日)・23日(日)	15:00~ 16:30	集合: アカコッコ館	無料 要申込

4月22日~5月28日は三宅島バードアイランドフェスティバル。イベント多数用意してお待ちしております!詳しくは三宅島自然ふれあいセンターアカコッコ館 ☎0410、FAX0458、ホームページの「アカコッコからの手紙」で検索。